



第35回定期総会を開催

CSAは第35回定期総会を9月28日東京・連合会館で開催し、来賓、常任理事・評議員、支援組織代表者等、67名が出席しました。総会は倉田議長の進行で、吉井会長挨拶の後、連合・ラオス大使館代表挨拶、2014年度事業報告、2014年度会計報告が行われ、確認されました。さらに、2015年度事業計画・予算案、役員の一部改選案が提案され、満場一致で承認されました。(2015年度役員体制は後記のとおり)



ラオス大使館代表によるメッセージ

会長挨拶

第35回定期総会に出席いただきました役員ならびに代議員そして傍聴者の皆さん、大変ご苦勞様です。日頃より、アジア連帯委員会(CSA)の活動に対して、ご理解と、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

また来賓としてご臨席を賜りました、連合の小川副事務局長、在日ラオス大使館のソンポー一等書記官におかれましては、大変お忙しい中にも拘わらず私共のために時間をおとりいただき、誠に有難うございました。

日頃のご支援・ご協力と併せて、心からお礼を申し上げます。後ほど、連帯と激励のご挨拶を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

昨年9月24日に開催しました、第34回定期総会で決定いただきました「2014年度事業計画」に基づいてこの1年間、評議員会と常任理事会で具体化の検討を行いながら活動を進めてきました。

「救援衣類を送る運動」「ラオス初等教育改善としての・・・学校建設および補修」「ラオス高等教育改善としての高校生寮支援」の3事業を柱として、多くの皆さんの協力を得ながら、活動を進めることが出来ました。詳細は、この後の「2014年度事業報告」に委ねますが、私からは次の3点について、今後の方針の一端も含めて述べ、挨拶とさせていただきます。

第1点目は、「救援衣類を送る運動」における輸送募金拡大への協力要請と結果についてです。

円安による海外輸送費の上昇、通関作業への専門員配置による新たな費用の発生等により救援衣類を送るための費用が増大し、CSAの財政に大きな影響を及ぼして来ています。そのため、従来から「救援衣類の提供と海外輸送費の募金をセットとして」お願いしている事を、改めてそれぞれの組織内で浸透を願うべく、昨年の6月から7月にかけて事務局が中心となって役員の方々の協力を得て11組織を訪問し、実状の説明と募金拡大への協力をお願いしてきました。

その結果、2014年度の「第31次救援衣類を送る運動」における輸送募金は前年度を約30%（金額にして158万円）上回る702万円強の集約を図ることができました。この金額は、第31次救援衣類の海外輸送費総額の約80%に当たり、過去の実績である60%前後を大きく上回る事ができました。

改めて、ご協力いただきました皆様方に心よりお礼を申し上げるとともに、今後とも引き続いて「衣類の提供と海外輸送費募金のセットでの取り組み」を宜しくお願いいたします。

第2点目は、小学校の建設と修理についてです。

2014年度は、資金的な事情により新しい小学校建設にかかわる準備を含めての取り組みは見送らざるを得ませんでした。他方で、修理につきましては、1月に実施した「ワーキング・スタディ・ツアー」、2月に実施

した J P 労組東京地本関係者との「ラオス訪問調査」、5月に基幹労連関係者と実施した「ファサン村小学校1年目点検」の結果に基づいて、4番目校（1998年、ソムサバット村小学校）、14番目校（2004年、シェンレーナ村小学校）、24番目校（2013年、ファサン村小学校）3校の修理および改修工事の準備と手配を行いました。

C S Aの財政状況からして、残念ながら自前での学校建設には一定の期間を要すると言わざるを得ません。従いまして、当面は既設校の修理を優先しながら、新規建設のための資金を蓄える努力を継続したいと考えています。

第3点目は、サンティパープ高校生寮の支援についてです。

建設し提供を開始してから13年目を迎えたサンティパープ高校生寮は、1学年30名・計90名の遠隔地出身の入寮生とその家族にとって、欠く事のできない存在となっています。

卒業生は総じて成績優秀で、中には日本に留学するケースも見られ、将来のラオスを担う人材育成に私たちの活動は少なからず貢献していると言えます。

運営面では、3年に1度の運営費の契約更新を行い「食費の10%増」を織り込んだ年間総額約435万円となる、2018年6月末までの新契約を県・高校・C S Aの3者間で調印しました。

また、設備面では、当面の課題であったトイレをはじめとする水回りの修理に着手することができ現在工事進行中です。なお、工事費用は昨年9月に解散した建設連合から頂戴しました寄付金（100万円）を充てさせていただきました。

本日の定期総会では、「2015年度の事業計画」と、その裏づけとなる「2015年度予算」を中心に協議していただくこととなります。

限られた時間ですが、代議員の皆さんからの忌憚のないご意見により、方針を補強して頂き、アジア連帯委員会（C S A）が皆さんと一体となって活動を進められることを心からお願いし、挨拶とさせていただきます。

（吉井真之）

「第32次救援衣類を送る運動」8,847箱集約

10月5日～9日に大井集荷倉庫に全国から送られてきた中古衣類は165トン、ダンボール箱8,847箱（165,675キロ）、40fコンテナ16本に上りました。このうち、ラオス向け（2,845箱）は10月12日に東京を出港し、10月27日にバンコク港に到着、陸路ラオスの保健省衣類

倉庫へ輸送されました。

また、タイ向け（6,002箱）は、10月15日に東京を出港し、10月29日にバンコク港に到着し、タイ社会福祉省衣類倉庫へ搬入されました。今後は、それぞれの省庁を通して恵まれない人々に配布される予定です。

参考：「第31次（2014年度）救援衣類を送る運動」の集荷量、輸送費、輸送募金額

集 荷 量：8,826箱、40Fコンテナ15.5本

輸 送 費：¥8,767,866

輸送募金総額：¥7,025,401（募金額/輸送費 80.1%）



ラオスの倉庫へ搬入



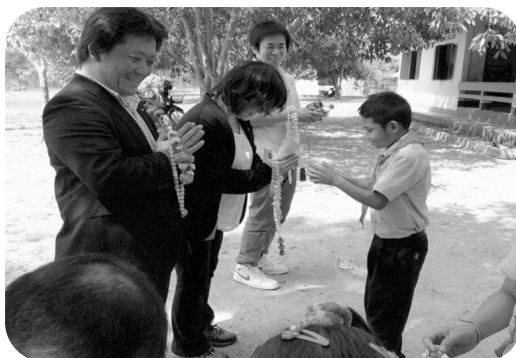
タイの倉庫へ搬入

ラオスでの小学校建設・補修

～ J P 労組東京本部がラオス代表团、寄贈校訪問～

2015年2月21日～27日、J P 労組東京本部代表团（渡邊副会長随行）は、ラオスに寄贈したシェンレーナ村小学校（第14番目校・旧全郵政東京寄贈）等を訪問しました。その際、校長から屋根・天井修理、井戸掘りの要望が出されたので、持ち帰りました。

その後、J P 労組東京本部は、要望に応えることを決めました。



シェンレーナ村小学校で

～第24番目校の1年目点検～

2015年5月19日、基幹労連の吉岡副委員長と藤原中執、CSAの山岡事務局長は、ファサン村小学校の1年目点検を行い、問題がないことを確認しました。意見交換の中で校長から、「井戸を掘ってほしい」と要望があり、持ち帰りました。

その後、基幹労連は井戸を寄贈しました。



ファサン村小学校の1年目点検

サンティパーブ高校生寮

～契約更新式～

2015年5月20日、山岡事務局長は、ラオス教育スポーツ省で行われた「契約更新調印式」に出席し、90名の寮生の食費を10%引き上げる契約書（2015年7月～2018年6月）に調印しました。式にはシソウク中高等局長等が出席し、盛大に行われました。



契約更新式

～卒寮式、水道とトイレの補修～

5月21日、山岡事務局長は、高校生寮を訪ね、卒寮式に出席し、卒寮生30名に記念品を授与しました。また、ラオス全国試験での成績優秀者4名にお祝いの品を渡しました。

式典後、事務局長は水道塔工事とトイレ補修工事現場を視察しました。



第11期卒寮生

募金者名・募金額の報告

期間：2014年11月1日～2015年10月31日

(順不同)

《輸送募金》

〈個人名〉

※	兼	子	幸	子	様	※	池	岡	陸	子	様	※	中	丸	節	子	様	※	中	村	容	子	様	
※	吉	井	眞	之	様	※	石	村	輝	揚	様	※	橋	本	美	江	様	※	橋	本	か	ほ	り	様
※	山	本	ち	か	様	※	井	野	鈴	代	様	※	畑	中	喜	子	様	※	原	口	裕	二	様	
※	田	中	妙	子	様	※	岡	村	高	子	様	※	藤	川	真	美	様	※	坂	東	悦	子	様	
※	廣	瀬	亜	子	様	※	梶	尾	幸	子	様	※	皆	沢	貴	子	様	※	藤	井	健	司	様	
※	田	村	正	美	様	※	門	松	真	弓	様	※	宮	川	勝	子	様	※	増	岡	か	り	様	
※	尾	高	鶴	子	様	※	苅	部	ト	コ	様	※	茂	木	則	子	様	※	三	澤	育	子	様	
※	堀	田	紀	子	様	※	力	グ	雄	司	様	※	渡	辺	力	子	様	※	山	川	栄	子	様	
※	住	戸	崇	子	様	※	川	野	早	苗	様	※	井	上	靖	子	様	※	ヤ	マ	シ	子	様	
※	関	橋	正	彦	様	※	木	村	武	彦	様	※	梶	本	知	子	様	※	マ	ザ	ト	子	様	
※	高	保	正	誠	様	※	木	目	昌	子	様	※	石	川	知	子	様	※	マ	モ	シ	子	様	
※	矢	太	保	久	様	※	葛	田	卓	也	様	※	明	見	香	子	様	※	マ	ヒ	シ	子	様	
※	山	太	安	郎	様	※	甲	分	卓	子	様	※	飯	恵	恵	子	様	※	部	片	木	子	様	
※	奥	千	千	子	様	※	国	ス	卓	子	様	※	石	崎	路	子	様	※	々	島	浅	子	様	
※	熊	清	清	子	様	※	コ	ト	卓	子	様	※	岡	崎	か	子	様	※	々	川	明	子	様	
※	足	ゆ	ゆ	子	様	※	島	オ	卓	子	様	※	尾	路	康	子	様	※	島	直	直	子	様	
※	西	清	和	子	様	※	白	井	智	子	様	※	加	康	祐	子	様	※	長	ヨ	祐	子	様	
※	高	石	な	子	様	※	杉	浦	の	子	様	※	金	祐	明	子	様	※	谷	隆	美	子	様	
※	伊	熊	ひ	子	様	※	高	山	利	子	様	※	川	崎	明	子	様	※	野	美	か	子	様	
※	渡	邊	克	子	様	※	伊	達	砂	子	様	※	北	村	睦	子	様	※	井	盛	盛	子	様	
※	林	ひ	博	文	様	※	田	村	和	子	様	※	楮	山	由	子	様	※	川	ズ	弓	子	様	
※	宮	内	賢	一	様	※	富	野	洋	子	様	※	真	田	芳	子	様	※	一	ル	ズ	子	様	
※	並	木	政	市	様	※	中	村	芳	子	様	※	澤	尾	由	子	様	※	マ	キ	ダ	子	様	
※	山	口	雅	人	様	※	西	尾	由	子	様	※	篠	美	敦	子	様	※	マ	ツ	ガ	子	様	
※	山	上	美	帆	様	※	信	本	美	子	様	※	下	文	磯	子	様	※	マ	ツ	ナ	子	様	
※	佐	藤	美	子	様	※	福	留	桂	子	様	※	小	雅	晴	子	様	※	山	口	揚	子	様	
※	堀	江	渥	子	様	※	藤	本	和	子	様	※	白	桂	道	子	様	※	井	手	敏	子	様	
※	才	ノ	ノ	子	様	※	藤	原	俊	子	様	※	染	和	啓	子	様	※	星	野	明	子	様	
※	阿	寛	圭	子	様	※	牧	野	友	子	様	※	田	香	敬	子	様	※	井	上	和	子	様	
※	中	義	木	子	様	※	丸	山	友	子	様	※	二	勤	淑	子	様	※	近	沢	典	子	様	
※	河	木	晶	子	様	※	水	谷	正	子	様	※	野	栄	一	子	様	※	夏	目	和	子	様	
※	佐	晶	孔	子	様	※	峰	崎	明	子	様	※	林	美	俊	子	様	※	植	森	緒	子	様	
※	大	孔	郁	子	様	※	山	田	恵	子	様	※	樋	稔	一	子	様	※	高	山	友	子	様	
※	小	大	大	子	様	※	吉	知	昭	子	様	※	兵	美	梅	子	様	※	西	中	幸	子	様	
※	畑	明	明	子	様	※	和	田	昭	子	様	※	堀	文	章	子	様	※	真	葭	光	子	様	
※	伊	明	明	子	様	※	渡	次	矢	子	様	※	荒	美	耕	子	様	※	山	岸	夕	子	様	
※	今	明	明	子	様	※	足	立	悦	子	様	※	高	文	耕	子	様	※	加	藤	み	子	様	
※	岡	明	明	子	様	※	井	上	俊	子	様	※	青	子	順	子	様	※	磯	村	百	子	様	
※	功	明	明	子	様	※	今	井	宏	子	様	※	安	治	嘉	子	様	※	和	マ	リ	子	様	
※	金	明	明	子	様	※	緒	方	美	子	様	※	井	恵	和	子	様	※	川	ダ	ユ	子	様	
※	丹	明	明	子	様	※	北	村	政	子	様	※	稲	和	庸	子	様	※	山	岡	み	子	様	
※	永	明	明	子	様	※	小	林	良	子	様	※	猪	成	俊	子	様	※	加	岡	口	子	様	
※	布	明	明	子	様	※	齋	藤	美	子	様	※	大	子	太	子	様	※	関	好	千	子	様	
※	間	明	明	子	様	※	藤	田	理	子	様	※	川	恵	美	子	様	※	三	千	倉	子	様	
※	佐	明	明	子	様	※	芝	中	香	子	様	※	栗	子	友	子	様	※	風	賀	口	子	様	
※	真	明	明	子	様	※	中	神	里	子	様	※	見	子	友	子	様	※	平	好	千	子	様	
※	近	明	明	子	様	※	中	川	由	子	様	※	後	子	友	子	様	※	山	賀	千	子	様	
※	八	明	明	子	様	※	中	川	佳	子	様	※	柴	子	友	子	様	※	相	本	倉	子	様	
※	吉	明	明	子	様	※	中	天	美	子	様	※	高	子	友	子	様	※	相	本	倉	子	様	
※	赤	明	明	子	様	※	天	野	笑	子	様	※	寺	子	友	子	様	※	相	本	倉	子	様	
※	浅	明	明	子	様	※	天	野	笑	子	様	※	寺	子	友	子	様	※	相	本	倉	子	様	

個人合計 ¥454,529

<p> (団体名) ※東亜道路労働組合本社支部様 ※A C E様 ※J R 連 合様 ※日産自動車労働組合様 ※全国ガス労連様 ※東京情報通信建設労働組合様 ※N T T 労組東京総支部様 ※U A ゼンセン様 ※三菱自動車工業労働組合様 ※J A M様 ※三菱重工労働組合様 ※I H I 労働組合連合会様 ※小平産業労働組合様 ※J P 労組東葛北支部流山分会様 ※N O K グループユニオン様 ※J P 労組筑波様 ※キンビール労働組合様 ※J P 労組横浜港北支部様 ※J P 労組港支部芝分会様 ※J P 労組十勝北支部様 ※J P 労組東海地方本部東紀州支部様 ※J P 労組東北地方本部様 ※J P 労組名古屋神宮支部様 ※日清オイリオグループ労組様 ※北陸電力労働組合七尾分会様 ※J P 労組関東郵便輸送宇都宮分会様 ※J P 労組関東郵便輸送支部高崎分会様 ※K I ホールディングス労組様 ※印刷 労 連様 ※キタガワ労働組合府中支部様 ※シーケーエストライフラインシヤハン労組様 ※J P 労組東海地方本部様 ※J P 労組東海地方本部東三河地方支部様 ※J P 労組東京地方本部様 ※J P 労組栃木東部支部様 ※ニッケイマツオ 労組様 ※ノダ 労働 組 合様 ※沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合様 ※I H I 労連東京支部様 ※J A M キトー 労組様 ※J A M 日本電子連合 労組様 ※小松精機工作所 労使の 組 合様 ※J P 労組千葉市原支部様 ※J P 労組那覇支部様 ※J P 労組広島貯金支部様 ※J P 労組三重中勢支部様 ※日産 労組本社支部様 ※日産 労連フコク 労組様 ※ミツバ 労働 組 合様 ※今仙電機 労働 組 合様 ※I H I カイテンキカイ </p>	<p> ※J P 労組尾張様 ※J P 労組埼玉新都心支部様 ※J P 労組埼玉西様 ※J P 労組千葉連絡協議会様 ※J P 労組名古屋中部支部様 ※J P 労組備南西部支部様 ※J P 労組姫路南支部(姫路南西分会)様 ※武田薬品 労働 組 合様 ※日産 テクノ 労組様 ※北陸電 労加南分会様 ※日 放 労 系 列様 ※J A M 四国様 ※アサヒビル 労働 組 合博多支部様 ※エヌデーシー 労働 組 合様 ※(有)勤 労者 旅行 会様 ※クラリオングループユニオン様 ※J P 労組九州郵便輸送支部鹿児島分会様 ※J P 労組芸南支部様 ※J P 労組渋川支部様 ※J P 労組千葉松戸支部様 ※J P 労組栃木中部支部様 ※J P 労組栃木連協様 ※J P 労組広島東支部様 ※東亜道路 労働 組 合様 ※A N A ヘースメンテナンステクニクス 労組様 ※J A M 様 ※J P 労組岐阜かんぼサービスセンター支部様 ※J P 労組群馬連絡協議会様 ※富士通システムスイースト 労組様 ※J P 労組関東郵便様 ※J P 労組関東郵便総支部様 ※フドウ寿屋フロンテ 労働 組 合様 ※中部プラントサービス 労働 組 合碧南支部様 ※北陸電 労石川中央分会様 ※J A M 新潟様 ※セントラル硝子 労働 組 合様 ※豊島区職員 労働 組 合様 ※U & I カンパニ 一様 ※J P 労組中央本部様 ※J P 労組前橋支部様 ※フートリエクールの 労働 組 合様 ※J A M 東海様 ※ホテルアリビラ 労働 組 合様 ※連 合 茨 城 様 ※日産自動車 労働 組 合様 ※連 合 東 京 様 ※キンビール 労働 組 合様 ※コーセイ 総合 労働 組 合様 ※J P 労組九州様 ※J P 労組四国地方本部様 ※国土交通省職員組合中国地方本部様 </p>
--	---

団体合計 ¥6,173,577

輸送募金個人・団体合計 ¥6,628,106

《学校建設募金》

〈個人名〉

※吉井真之様	※足立ほうりゅう様	※堀江渥子様	※齋藤由美子様
※熊谷由美子様	※山口仁様	※布施マサ様	※田口敬子様
※間宮悠紀雄様	※高石哲夫様	※井上俊治様	※兵頭梅子様
※村山義光様	※宮内博文様	※中川美由紀様	※井上和枝様
※奥寺千恵子様			

個人合計 ¥80,867

〈団体名〉※サンデン交通労連様	※U A ゼンセン 山梨県支部様
※交通労連中国地方総支部青年・女性委員会様	※J A M 様
※全九州産業交通労働組合様	※J P 労組 東京様
※三菱自動車工業労働組合同様	※北海道中央バス労働組合同様
※基幹労働連様	※岡山県貨物運送労働組合同様

団体合計 ¥1,260,000

学校建設募金個人・団体合計 ¥1,340,867

《高校生支援募金》

〈個人名〉

※吉井真之様	※山岡みゆき様	※高石哲夫様	※齋藤由美子様
※新岡史浩様	※板倉祐光様	※宮内博文様	※田口敬子様
※大木明石様	※奥寺千恵子様	※井上俊治様	※兵頭梅子様
※足立ほうりゅう様			

個人合計 ¥92,205

〈団体名〉※住友重機 機械労働連様	※U A ゼンセン 山梨県支部様
※基幹労働連様	※J A M 様

団体合計 ¥405,000

高校生支援募金個人・団体合計 ¥497,205

募金総合計 ¥8,466,178

2015年度新役員体制のご紹介

会長	吉井真之	元連合副会長・元造船重機労連委員長
副会長	山根木晴久	連合 総合組織局総局長
事務局長	渡邊ひな子	前事務局長 元連合国際局長
常任理事(新任)	山岡みゆき	元教育文化協会ディレクター(連合)
常任理事	大木哲也	連合 総合組織局 連帯活動局長 (2015.10.1~)
〃	滝澤八千子	U A ゼンセン 男女共同参画・社会運動局局长
〃	和久井孝昭	自治労 国際部長
〃	倉田秀樹	電機連合 国際部長
〃	大谷直子	J A M 組織グループ 副グループ長
〃	赤池浩章	日教組 国際部長
〃	風澤勝	基幹労連 事務局次長
〃	梅田伸二	情報労連 組織局長
〃	近藤泰志	連合東京 副事務局長 (計9組織)
監事(会計監査)	橋本和秀	U A ゼンセン 副書記長
〃	堀本紀子	日産労連 リック局サービス部 部長
顧問	大木明石	前会長、元連合副会長



NGO団体

アジア連帯委員会(CSA)

〒105-0014 東京都港区芝2-20-12 友愛会館14階

TEL. 03(3769)4177 FAX. 03(3769)4178

E-メール info@ngo-csa.jp ホームページwww.ngo-csa.jp